



第101回 定時株主総会 招 集 ご 通 知

■ 開 催 日 時

2026年6月23日（火曜日）
午前10時（受付開始：午前9時）

■ 開 催 場 所

東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル
東京商工会議所 5階「渋沢ホール」
（末尾の会場ご案内図をご参照下さい。）

■ 決 議 事 項

議 案 取締役10名選任の件

■ インターネットまたは
郵送による
議決権行使期限

2026年6月22日（月曜日）午後6時

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。

証券コード 5711
2026年6月1日

株主各位

東京都千代田区丸の内三丁目2番3号

三菱マテリアル株式会社

取締役 執行役社長 田中 徹也

第101回定時株主総会 招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第101回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

なお、当日ご来場されない場合は、「株主総会参考書類」をご検討の上、「議決権行使のご案内」に従って、以下のいずれかの方法により2026年6月22日（月曜日）午後6時までに議決権を行使いただきたくお願い申し上げます。

また、当日の株主総会の模様は、インターネットによるライブ配信でもご視聴いただけます（ご視聴方法は後記の「インターネットによるライブ配信のご案内」をご覧ください。）。

【電磁的方法（インターネット）による議決権の行使】

議決権行使サイト（<https://evote.tr.mufg.jp/>）にアクセスいただき、画面の案内に従って、上記の行使期限までに賛否をご入力下さい。

【書面（郵送）による議決権の行使】

本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書に賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに当社に到着するようご送付下さい（同封の「議決権行使書・記載面保護シール」をご利用下さい。）。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しております。

当社ウェブサイト：

<https://ir.mmc.co.jp/ja/ir/stockinfo/meeting.html>



また、上記のほか、(株)東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、当社ウェブサイトが閲覧できない場合は、以下の東証ウェブサイトへアクセスし、銘柄名（三菱マテリアル）または証券コード（5711）をご入力の上検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択してご確認下さいますようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト：

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬 具

記

1. 日 時 2026年6月23日（火曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2. 場 所 東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル
東京商工会議所 5階「渋沢ホール」
（末尾の会場ご案内図をご参照下さい。）

3. 会議の目的事項

報告事項

1. 第101期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第101期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

議 案

取締役10名選任の件

4. その他の電子提供措置事項について

書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面（交付書面）を送付しております。但し、電子提供措置事項の内、次の事項につきましては、法令及び当社定款の定めに従い、交付書面には記載しておりません。

①連結計算書類の「連結注記表」

②計算書類の「個別注記表」

なお、監査委員会及び会計監査人は、上記の事項を含む監査対象書類を監査しておりません。

以 上

- ◎ 万一、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにてその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載いたします。
- ◎ 当日ご出席の際は、本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書を会場受付へご提出下さい。

議決権行使のご案内

株主総会参考書類をご検討の上、議決権の行使をお願い申し上げます。
議決権の行使には以下の3つの方法がございます。

出席



本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書を会場受付へご提出下さい。

当日代理人により議決権を行使される場合は、他の議決権を有する株主様1名に委任することができます。この場合は、議決権行使書とともに代理権を証明する書面をご提出下さい。

インターネット



パソコンまたはスマートフォンから当社の指定する以下の議決権行使サイトにアクセスいただき、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。

<https://evote.tr.mufg.jp/>

議決権行使期限は**2026年6月22日(月曜日)午後6時まで**となります。
詳細は次の頁をご参照下さい。

郵送



議決権行使書に賛否をご表示の上、ご投函下さい。

2026年6月22日(月曜日)午後6時到着分まで有効です。
(同封の「議決権行使書・記載面保護シール」をご利用下さい。)

議決権行使書のご記入方法のご案内

議決権行使書
〇〇〇〇〇〇 御中
株主総会日 議決権の数 XX 股
XXXX年XX月XX日

議案日現在のご所有株式数	XX 股
議決権の数	XX 股

1. _____
2. _____

ログイン用QRコード
ログインID XXXX-XXXX-XXXX-XXXX
パスワード XXXXX

〇〇〇〇〇〇

こちらに、議案の賛否を○印でご表示下さい。

議案

- ・ 全員賛成の場合：「賛」の欄に○印
- ・ 全員反対の場合：「否」の欄に○印
- ・ 一部の候補者に：「賛」の欄に○印をご表示の上、反対される候補者の番号をご記入下さい。

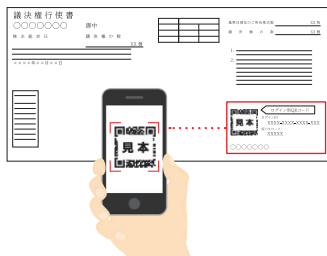
議決権行使書において、議案に賛否の表示がない場合は、賛の表示があるものとさせていただきます。

インターネットによる議決権行使のお手続きについて

QRコードを読み取る方法

議決権行使書に記載の「ログインID・仮パスワード」を入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書に記載のQRコードを読み取って下さい。



※「QRコード」は株デンソーウェブの登録商標です。

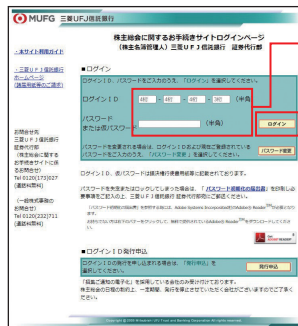
- 2 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。



ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使サイト <https://evote.tr.muftg.jp/>

- 1 パソコンまたはスマートフォンから、議決権行使サイトにアクセスして下さい。
- 2 議決権行使書に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力し「ログイン」をクリックして下さい。



「ログインID・
仮パスワード」を
入力
「ログイン」を
クリック

- 3 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。

議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金・通信料等）は株主様のご負担となります。

複数回にわたり
行使された場合の
議決権の取り扱い

- (1) 議決権行使書とインターネットの双方により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効とさせていただきます。
- (2) インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われた議決権行使を有効とさせていただきます。

インターネットによる
議決権行使に関する
お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク
0120-173-027
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆様は、(株)ICJが運営する「機関投資家向け議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。

インターネットによるライブ配信のご案内

株主総会当日にご自宅等からでも株主総会の模様をご視聴いただけるよう、以下のとおりインターネットによるライブ配信を行います。

当日の会場撮影は、ご出席株主様のプライバシーに配慮し、議長席及び役員席付近のみとしますが、やむを得ずご出席株主様が映り込んでしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご視聴方法等

1 配信日時

2026年6月23日(火曜日) 午前10時～株主総会終了まで

※天変地異等により、ライブ配信が実施できなくなる可能性があります。配信の可否、状況等につきましては、随時当社ウェブサイト等によりご案内させていただきます。

2 ログイン方法

議決権行使書裏面をご参照の上、以下のいずれかの方法により、株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」へのログインをお願いいたします。

(1) QRコードを読み取る方法

＜議決権行使書裏面（イメージ）＞

The image shows the back of a proxy statement envelope with the following text and graphics:

- 株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」のご案内
- 本サイトでは株主総会等へのご参加やお手続きをWeb上でご利用いただけます。詳しくは招集ご通知等、当社からのご案内をご確認ください。
- パソコン** ID/パスワードを入力してログイン
- ①ウェブブラウザのアドレスバーに以下のURLを入力
<https://engagement-portal.tr.mufg.jp>
- ②以下のID/パスワードを入力し、サイトにログイン
- ログインID: 9999-9999-9999-9999
- パスワード: 9999999
- スマートフォン** QRコード読み取り
- スマートフォン、タブレットから右のQRコードを読み取る（ID/パスワードの入力は不要です）
- QRコード
- このほかには、切手をはらずにお出しください。
- 議決権行使書に記載の株主総会日以降のご使用にならないようにお願いします。
- 読み取り
- 郵便はがき 137-8683
- 〒137-8683 東京都葛飾区新大塚2-9-30
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部 気付
- 発行有効期間 日まで
- 料金受取/払郵便

※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

議決権行使書裏面に記載のQRコードを読み取って下さい。

「ログインID・パスワード」を入力することなく、ログインすることができます。

ご視聴にあたってのご留意事項等

1 事前コメントの受付

本総会では、株主様から事前コメントをお受けいたします。以下の受付期間中に株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」にログインいただきますと、コメントをご投稿いただけます。株主の皆様のご関心が高い事項は、本総会にて取り上げさせていただくこともございます。

事前コメント受付期間

2026年6月16日（火曜日）午後11時59分まで

<https://engagement-portal.tr.mufg.jp/>

2 その他ご留意事項

- 天変地異等のやむを得ない事情により、ライブ配信を中止させていただく場合、当社ウェブサイト（<https://ir.mmc.co.jp/ja/ir/stockinfo/meeting.html>）等にてご案内させていただきます。
- 本総会のライブ配信をご視聴いただけるのは、株主様ご本人のみに限定させていただきます。代理人等によるご視聴はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
- インターネットによるライブ配信で株主総会をご視聴いただくことは、会社法上、株主総会への出席とは認められず、当日のご質問や議決権行使、動議を行うことはできません。議決権につきましては、行使期限にご留意いただいた上で、事前にインターネットまたは郵送による行使をお願い申し上げます。
- ライブ配信の写真撮影・録画・録音及びSNS等での無断公開は固くお断りいたします。
- ご使用のパソコン環境やインターネットの接続環境により、映像や音声に不具合が生じる場合がございますのであらかじめご了承下さい。
- ご視聴いただくための通信料等は、各株主様のご負担となります。
- 本総会の動画は、7月上旬を目途に、当社ウェブサイト上での事後配信も予定しております。

《各種お問合せ先》

ログインID及び
パスワードについて

三菱UFJ信託銀行株式会社

TEL 0120-676-808（通話料無料）
土日祝日等を除く平日9：00～17：00
但し、株主総会当日は9：00～株主総会終了まで

ライブ配信（動画プレイヤーの
視聴不具合等）について

株式会社Jストリーム

TEL 0120-597-260（通話料無料）
6月22日（月） 10：00～17：00
6月23日（火） 9：30～株主総会終了まで

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

議案

取締役10名選任の件

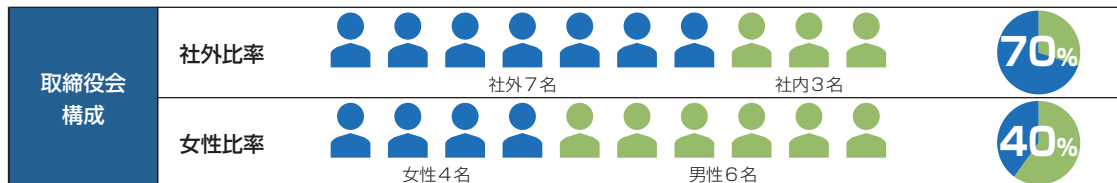
本総会終結の時をもって、取締役全員（10名）は任期満了となりますので、指名委員会の決定に基づき、取締役10名の選任をお願いいたしますと存じます。

なお、当社は「取締役候補者の指名及び取締役の解任に関する方針」を定めており、取締役候補者全員はこれを満たしております。また、当社は「独立社外取締役の独立性基準」を定めており、社外取締役候補者全員はこれを満たしております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名		当社における地位、担当
1	いがらし 五十嵐 弘 司	独立役員 再任	取締役 指名委員、報酬委員長
2	たけだ かず ひこ 武田 和彦	独立役員 再任	取締役 監査委員長
3	べっぶ りかこ 別府 理佳子	独立役員 再任	取締役 指名委員、報酬委員
4	きりやま はつ のり 桐山 一憲	独立役員 再任	取締役 監査委員、サステナビリティ委員
5	さがら のぞ み 相楽 希美	独立役員 再任	取締役 監査委員、サステナビリティ委員長
6	ささき いち ろう 佐々木 一郎	独立役員 再任	取締役 サステナビリティ委員
7	J A S O N F R A N K ジェイソン フランク	独立役員 新任	
8	たなか てつ や 田中 徹也	再任	取締役 執行役社長 CEO 全般統括、監査、経営戦略担当
9	ひらの かよ 平野 華世	再任	取締役 執行役常務 CFO CFO担当領域 [*] 、調達、資源事業担当 ※経理、財務、経営管理、IRを管轄
10	のがわ まきこ 野川 真木子	新任	執行役常務 CHRO CHRO担当領域、法務総務、広報、ビジネストランスフォーメーション担当

本総会後の体制（予定）



社外取締役候補者

いがらし こうじ

五十嵐 弘司 (1954年11月20日生)

独立役員

再任



〈所有する当社の株式数〉

5,258株

〈取締役在任期間〉

6年 ※本総会終結時

1 〈取締役会等への出席状況 (2025年度)〉

取締役会 21回/21回 (100%)

指名委員会 12回/12回 (100%)

報酬委員会 11回/11回 (100%)

サステナビリティ委員会
3回/ 3回 (100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1980年 4月 味の素(株)入社
2002年 4月 アメリカ味の素(株) 上席副社長
2007年 6月 味の素(株) 執行役員
アミノ酸カンパニー バイスプレジデント
2009年 6月 同社執行役員 経営企画部長
2011年 6月 同社取締役 常務執行役員
2013年 6月 同社取締役 専務執行役員
2017年 6月 同社顧問 (2020年6月退任)
2020年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

五十嵐弘司氏は、世界的に事業を展開する食品メーカーの経営者としての経験を通じて、技術開発、生産分野における豊富な技術的知見を有するとともに、事業のグローバル展開、事業の変革及び創出、デジタル化推進及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、指名委員及び報酬委員長として、当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

社外取締役候補者

たけだ かずひこ

武田 和彦 (1959年11月10日生)

独立役員

再任



〈所有する当社の株式数〉

3,694株

〈取締役在任期間〉

4年 ※本総会終結時

2 〈重要な兼職の状況〉

双日(株)社外取締役

〈取締役会等への出席状況(2025年度)〉

取締役会 21回/21回 (100%)

指名委員会 3回/3回 (100%)

監査委員会 17回/17回 (100%)

〈略歴及び当社における地位〉

- 1983年 4月 ソニー(株)入社
- 2001年10月 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ社 バイスプレジデント 経理担当
- 2006年 4月 ソニーNECオプティアーク(株) 執行役員 CFO
- 2008年 8月 ソニー・ヨーロッパ社 シニアバイスプレジデント 経営管理・経理担当
- 2013年10月 ソニー(株) バイスプレジデント 総合管理部門 部門長
- 2015年 6月 同社執行役員コーポレートエグゼクティブ 経営企画管理・経理担当
- 2018年 1月 同社執行役員コーポレートエグゼクティブ 経営企画管理・経理担当・CIO
- 2018年 7月 同社執行役員
ソニー・インタラクティブエンタテインメント社 副社長兼CFO
- 2021年 7月 ソニーグループ(株)社友 (現)
- 2022年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者としての理由及び期待される役割の概要等〉

武田和彦氏は、世界的に幅広く事業を展開するグローバルリット(複合企業体)の経営幹部、及びその主要子会社の経営者としてのマネジメント経験を通じて、企業経営、事業運営・経営管理、財務・会計、情報技術分野に関する豊富な知見を有するとともに、長年にわたる欧米諸国での勤務経験に基づくグローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、監査委員長として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社とソニーグループ(株)との間に取引関係はありません。当社と同社の特定子会社であるソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)との間に製品の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。
- (2) 当社と双日(株)との間に製品の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

べっ ぶ り か こ

別府 理佳子 (1968年3月8日生)

独立役員

再任



〈所有する当社の株式数〉

0株

〈取締役在任期間〉

4年 ※本総会終結時

3 〈重要な兼職の状況〉

スクワイヤ外国法共同事業法律事務所
カウンセラー弁護士
豊田通商(株)社外監査役

〈取締役会等への出席状況 (2025年度) 〉

取締役会 21回/21回 (100%)
指名委員会 12回/12回 (100%)
監査委員会 4回/4回 (100%)
報酬委員会 13回/13回 (100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1992年 8月 スローター・アンド・メイ法律事務所入所
1994年 9月 シモンズ・アンド・シモンズ法律事務所入所
1994年10月 イングランド・アンド・ウェールズ事務弁護士会登録
1997年 5月 長島・大野法律事務所出向
1998年 5月 日本輸出入銀行出向
2001年 9月 シモンズ・アンド・シモンズ法律事務所
パートナー弁護士
2001年10月 第二東京弁護士会登録 (外国法事務弁護士)
2008年 9月 ロヴェルズ法律事務所
パートナー弁護士
2017年10月 スクワイヤ外国法共同事業法律事務所
パートナー弁護士
2022年 6月 当社取締役 (現)
2024年 6月 スクワイヤ外国法共同事業法律事務所
カウンセラー弁護士 (現)

〈社外取締役候補者としての理由及び期待される役割の概要等〉

別府理佳子氏は、国内外における弁護士としての長年の経験を通じて、高度な法律知識に基づいた幅広い見識を有するとともに、企業法務、とりわけ事業のグローバル展開や事業再編分野における専門的な知見を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、指名委員及び報酬委員として、当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は直接企業経営に関与した経験がないものの、上記の経験、見識及び知見から、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社とスクワイヤ外国法共同事業法律事務所との間に取引関係はありません。
- (2) 当社と豊田通商(株)との間に製品の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社の連結売上高の3%未満、同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

きり やま はつ のり

桐山 一憲 (1962年11月30日生)

独立役員

再任



〈略歴及び当社における地位〉

- 1985年 4月 プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク入社
- 2002年 7月 ザ・プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー ノースイーストアジア バイスプレジデント兼営業本部長
- 2005年 7月 同社グローバルスキンケア バイスプレジデント
- 2007年 7月 プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株) 代表取締役社長
- 2012年 7月 ザ・プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー 米国本社プレジデント兼アジア最高責任者
- 2017年 9月 (株)forGL 代表取締役 (現)
- 2024年 6月 当社取締役 (現)

〈所有する当社の株式数〉

2,206株

〈取締役在任期間〉

2年 ※本総会最終時

4 〈重要な兼職の状況〉

(株)forGL代表取締役
カルビー(株)社外取締役

〈取締役会等への出席状況 (2025年度) 〉

取締役会 21回/21回 (100%)
監査委員会 17回/17回 (100%)
サステナビリティ委員会
12回/12回 (100%)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

桐山一憲氏は、国際的大手企業の経営者としての経験を通じて、企業経営、マーケティングに関する豊富な知見を有するとともに、アジア地域の統括や米国法人における経営者としての経験に基づくグローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。また、長年にわたる国内外での経営経験に基づく経営人材の育成に関する豊富な見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、サステナビリティ委員として、当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に客観的・中立的立場から関与いただいております。加えて、監査委員として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社と(株)forGLとの間に取引関係はありません。
- (2) 当社とカルビー(株)との間に取引関係はありません。

社外取締役候補者

さがらのぞみ

相樂 希美 (1964年3月15日生)

独立役員

再任



〈略歴及び当社における地位〉

1989年 4月 通商産業省入省
2011年 7月 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 環境部長
2014年 4月 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 備蓄企画部長
2015年 7月 経済産業省 大臣官房情報システム厚生課長
2017年 7月 同省東北経済産業局長
2020年12月 住友化学(株)入社
2021年 4月 同社理事サステナビリティ推進部、レスポンスブルケア部担当 (2021年6月退任)
2024年 6月 当社取締役 (現)

〈所有する当社の株式数〉

1,471株

〈取締役在任期間〉

2年 ※本総会最終時

5 〈取締役会等への出席状況 (2025年度)〉

取締役会 21回/21回 (100%)

監査委員会 17回/17回 (100%)

サステナビリティ委員会
12回/12回 (100%)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

相樂希美氏は、長年にわたる経済産業省での勤務経験を通じて、通商産業政策に関する幅広い見識を有するとともに、金属鉱物資源、再生可能エネルギー、情報技術、リサイクル分野における専門的な知見を有しております。また、工学修士としての技術的知見を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、サステナビリティ委員長として、当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に客観的・中立的立場から関与いただいております。加えて、監査委員として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は直接企業経営に関与した経験がないものの、上記の経験、見識及び知見から、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。

社外取締役候補者

さ さ き い ち ろ う
佐々木 一郎 (1957年4月30日生)

独立役員

再任



〈略歴及び当社における地位〉

1983年 4月 ブラザー工業(株)入社
2005年 1月 ブラザーU. K. 社 取締役社長
2008年 4月 ブラザー工業(株) NID開発部長
2009年 4月 同社執行役員
2013年 4月 同社常務執行役員
2014年 6月 同社取締役 常務執行役員
2016年 6月 同社代表取締役 常務執行役員
2017年 4月 同社代表取締役 専務執行役員
2018年 6月 同社代表取締役社長
2024年 6月 同社取締役副会長
2025年 6月 同社顧問 (現)
当社取締役 (現)

〈所有する当社の株式数〉

231株

〈取締役在任期間〉

1年 ※本総会最終時

6 〈重要な兼職の状況〉

ブラザー工業(株)顧問
リガク・ホールディングス(株)
社外取締役

〈取締役会等への出席状況 (2025年度)〉

取締役会 15回 / 15回 (100%)
サステナビリティ委員会
9回 / 9回 (100%)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

佐々木一郎氏は、世界的に事業を展開するメーカーの社長を務めるなど経営者としての豊富な経験を通じて、開発、製造における豊富な技術的知見を有するとともに、グローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。また、新事業創出・商品化の経験を通じて、商品企画や品質保証のものづくり分野に関する豊富な見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、サステナビリティ委員として、当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に客観的・中立的立場から関与いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社とブラザー工業(株)との間に広告宣伝に係る取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。
- (2) 当社とリガク・ホールディングス(株)との間に取引関係はありません。当社は、同社の特定子会社である(株)リガクとの間に製品の購入等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

J A S O N F R A N K

ジェイソン フランク (1971年10月2日生)

独立役員

新任



〈所有する当社の株式数〉

0株

〈重要な兼職の状況〉

リ アダプト・データ・サイエンス社 マネージングディレクター

〈略歴〉

- 2002年 2月 ピー・エム・ピー・ジャパン有限会社 取締役
- 2005年10月 ピー・エム・グローバル(株) 代表取締役
- 2006年12月 インテグラ・ストラテジック・トランスフォーメーション・コンサルティング社入社
- 2009年 4月 The Top Notch Group合同会社
マネージングディレクター
- 2010年10月 伊藤忠欧州会社入社
- 2013年11月 同社金属部長兼ソーラービジネス部長
- 2016年 4月 ヨーロピアン・タイヤ・エンタープライズ社
グループディレクター データアナリティクス・事業開発担当
- 2021年 5月 ハイヤカー社 取締役会議長兼最高財務責任者 (CFO)
- 2022年 1月 リ アダプト・データ・サイエンス社
マネージングディレクター (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

ジェイソンフランク氏は、日本の大手商社の欧州事業会社等において複数の投資案件に関与した経験及びAI・データサイエンスの活用による経営改革を推進した経験等を通じて、投資先企業の経営戦略立案、財務管理及びM&Aの実行支援等に関する豊富な見識を有するとともに、企業のデータ戦略の遂行に関する専門的な知見を有しております。また、複数の業界・企業において取締役会議長兼最高財務責任者(CFO)等の役員を務めた経験に基づくグローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。加えて、米国公認管理会計士の資格を有しております。

これらのことから、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

当社とリ アダプト・データ・サイエンス社との間に取引関係はありません。

た なか てつ や
田中 徹也 (1963年1月5日生)

再任



〈略歴及び当社における地位〉

1986年 4月 当社入社
2020年 4月 執行役常務
加工事業カンパニー プレジデント
2023年 4月 執行役常務 CGO^{※1}
2024年 4月 執行役常務 CSuO^{※2}
2025年 4月 執行役社長 CEO
2025年 6月 取締役 執行役社長 CEO (現)

※1 CGOは、Chief Governance Officerの略称です。

※2 CSuOは、Chief Sustainability Officerの略称です。

〈取締役候補者とした理由〉

田中徹也氏は、2020年に当社の執行役常務に就任以来、加工事業カンパニー プレジデント、CGO、CSuOを経て、2025年4月より執行役社長 CEOを、同年6月より取締役 執行役社長 CEOを務めております。

筑波製作所長、加工事業カンパニー開発本部長、同プレジデント等を歴任しており、豊富な現場経験を有しております。また、2025年4月以降は執行役社長 CEOとして当社グループの経営を統括するとともに、抜本的構造改革等の様々な施策を主導しております。取締役会では、このような執行役としての経験も踏まえた視点から意見を述べるなど、取締役会の実効的な議論に貢献しております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

〈所有する当社の株式数〉

30,154株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 29,590株)

〈取締役在任期間〉

8 1年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2025年度)〉

取締役会 15回/15回 (100%)

〈担当〉

全般統括、監査、経営戦略担当

ひらの か よ
平野 華世 (1974年7月17日生)

再任



〈所有する当社の株式数〉

3,934株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 3,898株)

〈取締役在任期間〉

1年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2025年度) 〉

取締役会 15回/15回 (100%)

〈担当〉

CFO担当領域[※]、調達、資源
事業担当

※経理、財務、経営管理、IRを管轄

〈略歴及び当社における地位〉

2004年 4月 (株)さくら総合事務所入社
2004年 9月 新日本監査法人入所
2008年 3月 モルガン・スタンレー証券(株)入社
2009年 1月 新日本有限責任監査法人入所
2013年 9月 (株)LIXIL入社
2017年 1月 (株)LIXILグループ (現(株)LIXIL) 転籍
2021年 4月 同社常務役員 IR室リーダー
2022年10月 同社常務役員 IR室リーダー兼Finance &
Treasury部門 Corporate Accounting &
Treasury/Tax リーダー

2024年 4月 当社入社
経理財務部長
2025年 4月 執行役常務 CFO[※]
2025年 6月 取締役 執行役常務 CFO (現)
※ CFOは、Chief Financial Officerの略称です。

〈取締役候補者とした理由〉

平野華世氏は、当社入社以前には、主に監査法人及び住宅設備メーカーにおいて、監査業務及び経理・財務、IR・SRIに関する企画・立案・運用に取り組んだほか、IR、経理・財務関係の組織の長としてのキャリアを重ね、2025年4月より執行役常務 CFOを、同年6月より取締役 執行役常務 CFOを務めております。また、税理士及び米国公認会計士（デラウェア州）の資格を有しております。

2024年4月に当社に入社後は経理財務部長として、過去の知見を活用しながら陣頭指揮を執り、配当政策や対外開示方針の取りまとめ、決算時における財務分析の高度化等に取り組みました。2025年4月以降は、執行役常務 CFOとして当社グループの経営を担うとともに、資金効率向上、金融政策改善、及び資本市場とのコミュニケーションのさらなる向上等に取り組んでおります。取締役会では、このような執行役としての経験も踏まえた視点から意見を述べるなど、取締役会の実効的な議論に貢献しております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

の が わ ま き こ
野川 真木子 (1971年11月20日生)

新任



〈所有する当社の株式数〉

20,741株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 17,372株)

〈担当〉

CHRO担当領域、法務総務、
広報、ビジネストランスフォー
メーション担当

〈略歴及び当社における地位〉

1994年 4月 花王(株)入社
1999年 8月 ヒューイット・アソシエイツ(株)入社
2001年 9月 ゼネラル・エレクトリック・インターナショナル・インク日本支社入社
2012年 4月 日本アイ・ビー・エム(株) 理事GTS事業人事担当
2014年 6月 IBMコーポレーション HRディレクター
2015年 6月 日本アイ・ビー・エム(株) 執行役員GBS事業人事担当
2016年 8月 スリーエムジャパン(株) 執行役員人事担当
2021年 3月 当社入社
2021年 4月 執行役員
人事部長
2022年 4月 執行役常務
戦略本社 人事戦略部長
2023年 4月 執行役常務 CHRO^{*}(現)
※ CHROは、Chief Human Resources Officerの略称です。

〈取締役候補者とした理由〉

野川真木子氏は、当社入社以前には、日系企業及び外資系企業において、製造業を含む多様な事業領域で、人事戦略の立案、人事制度企画と運用、人材開発・組織開発全般に従事するとともに、人事責任者としての経験を有しております。また、日本のみならず海外の複数拠点・海外本社を含むグローバルな環境においてキャリアを重ねてきました。

当社に入社後は、2021年4月に執行役員 人事部長、2022年4月に執行役常務に就任、2023年4月からは執行役常務 CHROとして、当社グループのHRX※施策をはじめとする人的資本強化施策の推進、人事機能の強化、組織風土改革、社内外広報の活性化、組織構造変革に取り組むなど、当社グループの経営を担っております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する知識・経験を有するとともに、人材・組織運営に関する豊富な見識を備えており、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化に貢献することが期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

※ HRXは、Human Resources Transformationの略称です。

注1：各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

注2：各候補者の所有する当社の株式数は2026年3月31日現在のものであり、また、以下の株式数を含めて表示しております。

①三菱マテリアル役員持株会における本人の持分数

②信託の仕組みを利用した株式報酬制度に基づき、執行役等の退任時に交付される予定の株式数（内数としてカッコ内にも表示しております。）

注3：五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子、桐山一憲、相樂希美、佐々木一郎、ジェイソンフランクの各氏は、社外取締役候補者であります。

注4：各候補者の2025年度の実績報告会等への出席状況は、各候補者の在任期間中に開催された取締役会、及び各候補者の各委員の在任期間中に開催された各委員会における出席状況を記載しております。

注5：当社は、会社法第427条第1項の定めにより、定款において、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）との間で損害賠償責任を限定する責任限定契約を締結することができる旨の規定を設けております。これにより、当社は、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子、桐山一憲、相樂希美、佐々木一郎の各氏との間で、責任限定契約を締結しており、また、新任の実績報告会候補者であるジェイソンフランク氏が取締役就任した場合には同氏と責任限定契約を締結する予定であります。その内容の概要は以下のとおりであります。なお、本議案が承認可決され、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子、桐山一憲、相樂希美、佐々木一郎の各氏が取締役就任した場合、当該責任限定契約は、引き続き効力を有するものとしております。

・会社法第423条第1項の責任について、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）が職務を行うに当たり善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として当社に対し損害賠償責任を負うものとし、その損害賠償責任額を超える部分については、当社は、当該取締役を免責する。

注6：当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に定める役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害及び訴訟費用等について当該保険契約によって填補することとしております（但し、被保険者の犯罪行為や故意の法令違反行為等に起因する損害等、保険契約上で定められた免責事由に該当するものを除く。）。各候補者が取締役就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。

また、当該保険契約は契約期間の満了時に更新を予定しております。

注7：当社は、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子、桐山一憲、相樂希美、佐々木一郎の各氏を、(株)東京証券取引所の規定に基づく独立役員（一般株主と利益相反が生じるおそれのない社外役員）として、同取引所に届け出ております。また、ジェイソンフランク氏は、同取引所の規定に基づく独立役員の要件を満たしており、独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

注8：当社グループのサステナビリティ経営に関するモニタリング等を担ってきたサステナビリティ委員会は、取締役会の役割の変化により、サステナビリティ課題・経営全般を取締役会において一元的に議論、モニタリングする体制となったことを踏まえ、本株主総会終結の時をもって発展的に解散することといたしました。

【取締役候補者の指名及び取締役の解任に関する方針】

経営の方向性を決定し、かつ、業務執行状況を監督する役割を有する取締役会は、専門知識や経験等が異なる多様な人材をもって構成することを基本方針とします。特に、社外取締役候補者については、企業経営（当社グループ類似業種、異業種等）・組織運営に関する経験・知見を有する人材、及び財務・会計、法務、生産技術、研究開発、営業販売、国際関係等に関する幅広く高度な専門知識や豊富な経験を有する人材で構成されるよう考慮します。

上記の構成に関する基本方針を踏まえ、取締役候補者には、性別、国籍、人種等の個人の属性にかかわらず、

- ・見識、人格に優れた人物
- ・高い倫理感及び遵法精神を有する人物
- ・会社経営に対する監督及び経営の方向性を決定する職責を適切に果たすことができる人物

を指名することとし、さらに、独立社外取締役候補者についてはこれらに加え、

- ・当社グループと重大な利害関係がなく、独立性を保つことができる人物

を指名します。具体的な人選は、指名委員会において審議の上、決定します。

なお、取締役が以下の事由に該当した場合、指名委員会は、当該取締役の解任について株主総会に提案する議案の内容を決定することができます。

- ・取締役が、法令または定款に違反する重大な事実があったとき
- ・取締役が、その職務の執行に関し著しい不正の行為をしたとき
- ・取締役として備えるべき判断能力を欠くまたは事理を弁識する能力が著しく不十分であるとき
- ・著しく長期間にわたり取締役会に出席することができないことが見込まれるとき

【独立社外取締役の独立性基準】

当社は、社外取締役について、(株)東京証券取引所が定める独立性基準及び以下に掲げる各要件に該当する場合は、独立性がないと判断します。

1. 現在または過去のいずれかの時点において、以下の(1)、(2)のいずれかに該当する者
 - (1) 当社の業務執行者または業務執行者でない取締役（社外取締役を除く）
 - (2) 当社の子会社の業務執行者または業務執行者でない取締役
2. 現在において、以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者
 - (1) 当社との取引先で、取引額が当社または取引先の直前事業年度の連結売上高の2%以上である会社の業務執行者
 - (2) 専門家、コンサルタント等として、直前事業年度において当社から役員報酬以外に1,000万円以上の報酬を受けている者
 - (3) 当社からの寄付が、直前事業年度において1,000万円以上の組織の業務執行者
 - (4) 当社総議決権数の10%以上を直接もしくは間接に保有する株主またはその業務執行者
 - (5) 当社の会計監査人またはその社員等
3. 過去3年間のいずれかの時点において、上記2の(1)～(5)のいずれかに該当していた者
4. 上記1の(1)、(2)、上記2の(1)～(5)または上記3のいずれかに掲げる者（重要でない者を除く。）の近親者
5. 当社の社外取締役としての在任期間が8年を超える者

株主総会参考書類

(ご参考)

取締役候補者が有する主な専門性及び経験を表1のスキルマトリックスに図示しております。また、中期経営戦略（2026～2028年度）の達成に向けて、取締役候補者が、スキルマトリックスに示したそれぞれが有する専門性及び経験に基づき、どのような視点から貢献し、知見を提供しているかを、表2に記載しております（新任取締役候補者については、期待する役割を記載しております。）。

【表1】取締役候補者の専門性と経験（スキルマトリックス）

候補者番号	氏名	当社以外の業界経験	専門性・経験						
			企業経営組織運営	国際的経験	営業販売	生産技術	研究開発	法務	財務会計
1	五十嵐弘司 独立役員 再任	食品・食品素材	●	○		●	○		○
2	武田和彦 独立役員 再任	コングロマリット	●	○	○			○	●
3	別府理佳子 独立役員 再任	法曹		●				●	
4	桐山一憲 独立役員 再任	一般消費財	●	●	○				○
5	相樂希美 独立役員 再任	経済産業行政	●	○			○	○	
6	佐々木一郎 独立役員 再任	電子機器・産業用機器	●	○	○	○	●		
7	ジェイソンフランク 独立役員 新任	自動車関連事業、再生可能エネルギー	●	●	○				○
8	田中徹也 再任	—	●			○	●	○	
9	平野華世 再任	住宅設備	●	○					●
10	野川真木子 新任	コングロマリット、化学、IT	●	●				○	

○…有している専門性・経験（●は主たるもの）

注：上記スキルマトリックスは取締役候補者が有する全ての知見を表すものではありません。

社外取締役候補者

【表2】 主要テーマに対する取締役候補者の貢献・提供視点

候補者番号	氏名	戦略の実行に対する監督	中期経営戦略 (2026～2028年度)		サステナビリティ課題への 対応に対する監督	
			策定全般	収益性、 資本効率の向上	人的資本の強化	地球環境問題への 対応強化
1	五十嵐弘司	中長期の経営戦略遂行 経験からの視点	事業構造改革を主導し た経験からの視点	生産技術・開発に関す る実務経験からの視点	製造業・技術者の 人事マネジメント経験 からの視点	将来のトレンド、外 部有識者との交流な ど幅広い観点からの 課題提起
2	武田和彦	製造業におけるグロー バルマネジメント実務 経験からの視点	財務的視点からの課題 提起	CFOとしての豊富な経 験に基づく経営管理に 関する視点	グローバル企業の経 営幹部としての経験 からの視点	
3	別府理佳子	事業のグローバル展開 に関する深い知見から の視点	多くの国内・海外企業 間の協業案件を担当し た経験からの視点		多様性に関する活動・ 取り組み経験 からの視点	
4	桐山一憲	製造業におけるグロー バル企業の経営経験から の視点		マーケティングに関す る豊富な経験からの 視点	経営幹部育成に関する 深い知見からの視点	
5	相楽希美	分野横断的な技術的知 見からの視点	資源循環行政に携わっ た経験からの視点		官庁における人事マ ネジメント経験からの 視点	地球環境行政に携わっ た経験からの視点
6	佐々木一郎	製造業における経営ト ップ経験からの視点		顧客視点の商品開発の 経験及び全社的なIT 活用の取り組みを主導 した経験からの視点	製造業・技術者の人事 マネジメント経験から の視点	製造業においてCEOと して環境への取り組み を主導した経験からの 視点
7	ジェyson フランク	日本及び欧州の複数企 業における投資案件に 関する豊富な実務経験 からの視点		日本及び欧州の複数企 業における経営改革の 主導・支援経験からの 視点	日本及び欧州の複数企 業における人事マ ネジメント経験からの 視点	欧州において再生可能 エネルギー事業に携わ った経験からの視点
8	田中徹也	当社CEOとしての当社 グループの経営統括経験 からの視点、議論のリード		当社製造現場における 豊富な実務経験からの 視点	当社製造現場における 人事マネジメント経験 からの視点	当社地球環境担当役員 としての経験からの 視点
9	平野華世	当社CFOとしての経験 からの視点		当社の財務体質改善を 主導する立場からの 視点	メーカー企業における 人事マネジメント経験 からの視点	
10	野川真木子	当社CHROとしての経験 からの視点		グローバル企業におけ る組織・人材開発、人事 制度の企画・運用に関 する経験からの視点		

注1：取締役候補者について貢献度の高い項目を中心に記載しております。

注2：ジェysonフランク及び野川真木子の両氏は、新任取締役候補者であり、期待する役割を記載しています。

株主総会参考書類

(ご参考) 本議案承認可決後の取締役会議長及び各委員会の構成予定

本議案が承認可決された場合、取締役会議長及び各委員会の構成を次のとおりとする予定であります。

候補者 番号	氏名	取締役会議長	委員会		
			指名委員会	監査委員会	報酬委員会
1	五十嵐弘司		○		●
2	武田和彦			●	
3	別府理佳子		●		○
4	桐山一憲			○	
5	相樂希美			○	
6	佐々木一郎	■	○		○
7	ジェイソン フランク			○	
8	田中徹也				
9	平野華世				
10	野川真木子				

○ … 就任予定の委員 (●は委員長就任予定者)

以上

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

Blank memo area with horizontal dashed lines for writing.

A series of 18 horizontal dashed lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

A series of 18 horizontal dashed lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

第101回 定時株主総会 会場ご案内図

会場

東京商工会議所 5階「渋沢ホール」
 東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル



交通	東京メトロ・都営地下鉄	二重橋前(丸の内)駅 (千代田線) 日比谷駅 (三田線・日比谷線・千代田線) B5出口直結 有楽町駅 (有楽町線) ※B5出口よりビル直結の地下コンコースをご利用いただけます。車椅子等でご来場の株主様におかれましては、ビル内の地上行きエレベーターをご利用の上、1階にて東京商工会議所内のエレベーターへお乗り換え下さい。
	JR	有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩5分 東京駅 丸の内南口より徒歩10分

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。
 何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。